

令和7年度 町政懇談会（西部ブロック） 顛末

R7.12.1 18:00～ 福祉センター大ホール

1 町長の説明の要約

町が置かれている危機的な状況（財政面および人口面）について、出席者と危機意識を共有し、今後の町の将来を共に考えていく機会にしたい。

(1) 人口と高齢化の現状

- ① 人口減少：毎年亡くなる方が約360人（中学校が1つなくなる数）であるのに対し、生まれる赤ちゃんはわずか70人程度（2クラス作れるかどうか）であり、自然減が大きく人口は減り続けている。
- ② 高齢化率：65歳以上の人口の割合は40.8%に達している。
- ③ 社会保障：現在、生産年齢人口が約1万人のため、高齢者1人を支える生産年齢人口は1.5人という状況。これは全国平均（2人で1人を支える）よりも少なく、いずれは「1人で1人、あるいは1人で2人」を支える状況になりかねない。

(2) 財政の現状と課題

- ① 町民税収入の低さ：歳入に占める町民税の割合は15～16%程度で推移しており、日本の平均（35%）と比べると大幅に少ない状況。ただし、後志（しりべし）管内では泊村（50%超）を除けば上位に位置している。
- ② 支出の増大：老朽化したインフラや施設メンテナンス費用が、3年前と比較して毎年1億円増加している。また、高齢者を支える扶助費（社会保障費）も雪だるま式に増大しており、こちらも3年前と比較して約1億円増加している。
- ③ 財政健全化：かつては110%を超えていた経常収支比率を、現在80%台まで下げることに成功しており、町の裁量で使える予算の割合が増加している。

(3) 財源確保と政策の実行

- ① 町長の役割：町長の主な仕事は、「町の将来像を見据えた戦略の策定」、「資金調達（収入を増やす）」、「外交（ネットワークの拡大）」の3点であり、町外での活動が増えている。
- ② 国費の活用：複数の政策を統合し、国費を導入する手法を用いることで、町の支出を抑えつつ政策を実現している。
- ③ ふるさと納税：町長就任時の5,000万円程度から急増し、今年度は20億～25億円程度に達する見込みで、後志管内でトップになっている。この増収分を原資として、小中学校の給食費の無償化など、子育て政策に予算を割り振っている。
- ④ 政策の思想：若者・子育て支援は、巡り巡って高齢者の生活を支えることにつながるという「全世代安心な政策」の視点で行っている。
- ⑤ 産業振興：ワイン産業のブランディングを意図的に目立たせることで町の価値を高め、「第2のニセコ」のように知名度を上げ、数億～数十億円規模の大規模な企業誘致や投資（コンドミニアム、ホテルハイアットの新ブランド誘致など）が集まってきている。

(4) 地域インフラと重要課題

- ① 将来の選択：今後、人口が減少しても富を生み出せる自治体にするため、人口規模に対して過剰になっているインフラや政策について、何を将来に残し、何を廃止するのかを町民と共に考えていく必要があると強調した。
- ② 区会活動：区会役員のなり手不足や核家族化などの全国的な課題があり、回覧板のデジタル化なども検討し、あり方を見直す必要があるとしている。
- ③ 街路灯：現在は区会が所有し町が補助（1回限り）する制度だが、時代の流れに合わせ、1回を超えても補助できる制度に変えることを検討している。
- ④ 火葬場：土地崩れで遅延していましたが、建設に向けた道筋が見えてきている。
- ⑤ 道の駅：提案事業者との協議の結果、将来の負担を残すことを避けるため、一旦計画を白紙撤回し、再度設計し直す段階に入っている。

2 質問とその回答

町長の説明後、以下の質疑応答が行われた。

| 質問の概要 | 回答（町長／担当者） |
|--|--|
| 日本ハムファイターズ2軍誘致について、余市町で検討はなかったのか。 | 誘致には意欲があったが、水面下で既に江別・北広島の近隣になることが決まっており、既定路線となっていた。 |
| ふるさと納税（25億円見込み）のうち、委託費や返礼品費用を差し引いて、町が純粋に使える金額（割合）はいくらか。 | 国のルールとして、寄付額の50%までが必要経費として支払われるため、残りの約50%が町の財源となる。 |
| 区会活動が大変な中、子ども参加の減少などで祭りが縮小している。町として祭りを盛り上げる工夫や、祭典のあり方を再考してもらいたい。 | 地域の方の努力に感謝する。神社祭りはJCなどが子ども神輿を企画している。商工会議所などが主催するソーラン祭りは、コロナ禍で規模が縮小したが、味覚祭りは今年7,000人規模で盛況だった。地域を盛り上げ、一つにするイベントとして、今後も盛り上げていけるよう考えていく。 |
| 区会世帯の減少で活動資金が足りない。ふるさと納税で財源が増えているのだから、区会活動交付金や広報配布金を現在の2倍程度に増額してほしい。 | 予算は厳しいが、区会活動経費が減っている現状は理解している。事務局からは、広報配布の負担軽減（折り込み・回覧廃止）は進めている。交付金の増額については、今後見直しを検討する。 |
| JR 平行在来線について、周辺自治体との話し合いの進展状況はどうか。 | 新幹線開業まではJRが並行運行する前提で、現在はバスダイヤの議論をしているが、新幹線のダイヤが出てこない議論が進まない状況。 |

| | |
|---|---|
| | 町としては、需要に合わせたアクセスバス運行など、現実的な移行を主張している。 |
| 神社祭りで学校の午前授業のため子ども神輿に参加できない。授業時間を調整し、子どもが参加できる環境を検討してほしい。 | 子ども会活動の衰退は把握しており、要望は理解できる。カリキュラムや全体的なバランスもあるため、すぐに明確な回答はできないが、子ども会、地域、学校と協議した上で検討したい。 |
| 事前に提出した要望事項への書面回答では、具体的な進展（例：LED街路灯補助の時期、ゴミステーション補助の予算不足の根拠）が不明で納得できない。担当課長との協議の進め方をどうするのか。 | 事務局より、本来は後日担当課長と直接協議していただく予定だった。一旦ブロック長と事務局で今後の進め方について協議し、再度対応を検討する。 |

令和7年度町政懇談会 ブロック要望

西部ブロック

令和7年12月1日（月） 福祉センター

| | | |
|---|---|--------|
| 要望番号 1 | ブロック名 | 西部ブロック |
| 【要望事項】 | 西部ブロック内にある一部水産加工会社（複数工場）から長年出され続けている悪臭等に対する対応 | |
| <p>当該水産加工場からの悪臭は、これまでに比べればかなり軽減していますが、今年も、特に夏季の週末午後7時ころ以降から夜間にかけて、複数回悪臭が発生しています。引き続き、今以上の監視と指導の強化をお願いいたします。</p> | | |

| | | |
|--|-----|-------|
| 【回 答】 | 担当課 | 環境対策課 |
| <p>悪臭問題につきましては、当該事業所において設備投資により改善は図られておりますが、臭気が発生している日もあり、町民から情報が寄せられた際や臭気測定結果にて規制基準を超過した場合は、事業所に連絡し、原因および改善策を伺っております。</p> <p>今後におきましても引き続き臭気測定や現地確認を行い、事業所に対し適切な管理運営を指導してまいります。</p> | | |

| | | |
|---|-----------------------|--------|
| 要望番号 2 | ブロック名 | 西部ブロック |
| 【要望事項】 | 街路灯のLEDからLEDへの更新補助の助成 | |
| <p>令和6年4月に、LED街路灯の更新費用助成についてのアンケートが、余市町から各区会長宛に発出され、その後、余市町からは、前向きに検討するような説明がありました。しかし実際には、町議会でも議論されていないようです。</p> <p>現在は助成対象となっていない、既設のLED街路灯の更新（作業代含め1基4～5万円以上）に対しても、毎年助成をお願いいたします。</p> <p>まずは、令和6年度に町が実施したアンケートの集計結果と、それを町としてどのように解釈し、どのように対応されようとしているのか、説明をお願いいたします。</p> | | |

| | | |
|---|-----|-----|
| 【回 答】 | 担当課 | 建設課 |
| <p>本町では街灯設置補助金交付条例に基づき、平成26年度より、既設の街路灯を省エネルギー型の街灯に更新する工事に要した経費の2分の1以内の額を補助させていただいておりますが、同一の街路灯につき1回限りの補助内容となっております。</p> <p>アンケート結果としましては回答率約6割、そのうち全ての区会が既存の省エネルギー型街路灯の更新への補助を求めており、回答中、更新を計画している区会は約5割となっております。</p> <p>区会関係者の積極的な取り組みにより今年度末にはLED化率で9割後半となる見込みとなり、省エネルギー型への更新という目的を終える目途が立ったことから、アンケート結果も参考にしながら、今後の街灯設置補助金のあり方についての協議・検討を重ねて参ります。</p> | | |

| | | |
|---|------------------|--------|
| 要望番号 3 | ブロック名 | 西部ブロック |
| 【要望事項】 | ごみ箱設置等助成上限額の引き上げ | |
| <p>現在の町からのごみ箱等設置助成額は、必要経費の2分の1、上限5万円ですが、ある程度の容量のあるものであれば、15万円以上の経費が必要です。</p> <p>助成申請に対し、予算不足で対応できなかった事例は、ここ数年ではないとのことですので、毎年度数件程度の限定枠でよいので、現在より高額助成できるよう、助成制度の見直しをお願いいたします。</p> | | |

| | | |
|--|-----|-------|
| 【回 答】 | 担当課 | 環境対策課 |
| <p>ごみステーション設置補助についてですが、昨年度も町政懇談会で回答させていただきましたが、補助については予算の範囲内で対応しております。ご要望の上限額の引き上げですが、増額することで補助件数が減少することも想定されますので、予算の範囲内において現行制度で進めたいと考えておりますのでご理解をお願いいたします。</p> | | |

| | | |
|--|--------------------------|--------|
| 要望番号 4 | ブロック名 | 西部ブロック |
| 【要望事項】 | ヒグマ、アライグマなどの野生動物による被害の対応 | |
| <p>近年、農地だけではなく家庭菜園などでも、アライグマなど野生動物の出没や被害が多発しています。</p> <p>農家関係以外のこれらについて、余市町で把握しているのであれば、報告をお願いいたします。</p> <p>また、それらに対して余市町として具体的にどのような対応をされているのか、報告をお願いいたします。</p> | | |

| | | |
|---|-----|-------|
| 【回 答】 | 担当課 | 農林水産課 |
| <p>農地関係以外でのヒグマ、アライグマの被害については、農林水産課では把握しておりませんが、ヒグマの痕跡や目撃情報には職員や警察、猟友会で現地確認等を行い、必要に応じて注意喚起を行っております。</p> <p>農地については、有害鳥獣対策としてアライグマを捕獲するための箱罠の購入補助や貸し出し、電気柵の購入補助や貸し出しを行っております。</p> | | |

| | | |
|---|-------|--------|
| 要望番号 5 | ブロック名 | 西部ブロック |
| 【要望事項】 | その他 | |
| <p>① 余市町や関係協議会等が開催する講座や会合は、昼間に開催されても、仕事があつて出席できない場合が多いです。開催者には、開催時間を見直していただきたい。少なくとも会議にあたっては議事録を作成し、会議出席案内先には、配布していただきたい。</p> <p>② 令和6年度開催の各ブロック町政懇談会の開催結果についても、未だに手元に届いてないようです。作成と配布をお願いいたします。</p> | | |

| | | |
|--|-----|-----|
| 【回 答】 | 担当課 | 福祉課 |
| <p>① 開催時間につきましては、出席者の参加機会を確保するため夜間開催を含め開催時間帯を検討するよう、区会連合会事務局より関係部署や協議会へ働きかけます。</p> <p>また、議事録の作成と配布につきましても、会議の結果や顛末など配布するよう併せて働きかけます。</p> <p>② 令和6年度町政懇談会の開催結果につきましては、後日、区会長に配布します。</p> | | |